

(別紙)

1. 大阪市環境創造基金の残高等

		金額 (単位:円)	備 考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	5,807,156	
	うち、国費相当額	2,903,578	
	うち、地方負担相当額	2,903,578	
	うち、負担附寄附金等	0	
②	基金運用益	41,266	
③	その他収入	0	
④	負担附寄附金等	0	
⑤	返納額	0	
⑥	基金執行額 (処分額)	5,848,422	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	0	(=①+②+③+④-⑤-⑥)
	うち、国費相当額	0	
	うち、地方負担相当額	0	
	うち、負担附寄附金等	0	

2. 保有割合

	次年度の基金類型	取崩型	金額 (単位:円)	備考
⑧	基金残高		0	
⑨	事業費 (次年度から終了年度までの見込額)		0	
⑩	保有割合			= (⑧/⑨)

保有割合の算定根拠
 運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額)
 取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 国庫補助金相当額の国庫返還の可否 (運用型はすべて、取崩型は2. 保有割合が1以上の場合に限る。)

⑪	使用見込額を上回る資金の国庫補助金相当額の国庫返還の可否	(可否を選択してください)
⑫	返還可能額	
⑬	返還時期	
⑭	返還が困難である理由	

4. 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考	達成度	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等	基金充当額				
1	地球環境保全推進事業	8,000,000	2,151,578	5,848,422		71%	0	0
2		0						
3		0						
4		0						
5		0						
6		0						
7		0						
8		0						
9		0						
10		0						
合 計		8,000,000	2,151,578	5,848,422			0	0

5. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	大阪市環境基本計画ならびに大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕に目標として定める、市域の温室効果ガス総排出量の削減率 (2013年度比)		
成果実績	2023年度時点	15%削減 (2013年度比)	
目 標 値	2030年度時点	50%削減 (2013年度比)	
達 成 度		71%	

令和 7 年度 事業報告書

事業名	地球環境保全推進事業	新規・継続区分	継続
事項名	国連環境計画 国際環境技術センター（UNEP-IETC）と連携した地域環境保全活動の展開	開始年度	平成元年度
担当部署	環境局 環境施策部 環境施策課 （都市間協力担当）	終了年度	令和 7 年度

1. 目的及び目標（値）

2015年に国連（UN）で採択された、全世界の共通目標であり、本市においても全庁的に取組みを推進しているSDGs（持続可能な開発目標）について、すべての主体の参加と協働のもと、重点的に取り組んでいく必要がある。2019年6月のG20大阪サミットでは、海洋プラスチック汚染や持続可能な成長に向けてエネルギー転換と地球環境について議論された。

そこで、環境分野における市民や事業者等のSDGsの取組みを推進するため、大阪市に拠点を置き、本市が活動を支援する環境分野の国連機関であるUNEP-IETC等との連携強化を図り、地域におけるSDGsの取組みを促進する。

また、「大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕（改定計画）」に目標として定める、市域の温室効果ガス排出量の削減率を成果指標とし、2025年度時点で2013年度比35%削減を目標とする。

2. 概要

UNEP-IETCと連携した事業として下記2点を実施し、SDGsや国際的な環境問題について、市民や事業者等の理解を深めるとともに、SDGs取組みへの能動的な行動を促した。

- ・地球環境問題の解決、資源循環やサステナビリティの促進を目的としたUNEPサステナビリティアクションの支援を通じて、SDGsの取組みの収集や情報発信を実施した。
- ・地球環境問題への関心と環境分野におけるSDGsの取組みへのチャレンジを促すため、環境関連イベント等へ参加しSDGsの取組みを発信した。

3. 根拠法令等

4. 実施内容等

本市が支援している国連環境計画 国際環境技術センター（UNEP-IETC）においては、2020年6月に「UNEPサステナビリティアクション」という持続可能な社会を実現するためのプラットフォームを立ち上げた。国連、政府、企業、市民、その他の組織が横断的につながるプラットフォームであり、地球環境問題において、特に資源リサイクルの観点から持続可能性を促進し、普段の暮らしに「サステナビリティアクション」を取り入れて実践することを啓発、促進している。

2025年度は、日本と世界に向け、地球環境問題の解決、資源循環やサステナビリティの促進を目的としたUNEPサステナビリティアクションの活動やSDGsの取組みについてイベントを通じて広く情報発信するとともに、地球環境問題への関心とSDGsの取組みの促進を目指して、地域におけるイベント開催による環境啓発活動を実施した。